

平成二十九年十二月五日受領  
答 弁 第 六 一 号

内閣衆質一九五第六一号

平成二十九年十二月五日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員逢坂誠二君提出「何であんな黒いのが好きなんだ」との発言に対する政府の対応に関する質問  
に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員逢坂誠二君提出「何であんな黒いのが好きなんだ」との発言に対する政府の対応に関する  
質問に対する答弁書

一及び二について

政府としては、貿易、投資及び消費の拡大を軸に近年目覚ましい発展を遂げるアフリカの成長を我が国とアフリカの双方の更なる発展に結び付けられるよう、引き続きアフリカ開発会議（以下「TICAD」という。）を重視しており、TICADプロセス等を通じて、官民一体となった支援を行い、アフリカの若者一人一人の育成に貢献していくという認識に変わりはない。

三から六までについて

お尋ねの「昔、アフリカを表現する言葉として」、「黒い大陸」という言葉が用いられた事実」、「暗黒大陸」などとの呼称」、「肌の色を揶揄して」、「黒いの」等の表現」及び「肌の色を揶揄して」、「黒いの」等の呼称の使用」の意味するところが必ずしも明らかではなく、また、過去の事例の全てについて網羅的に答えすることは、調査に膨大な作業を要することから困難である。

七から十までについて

お尋ねの「否定すること」、「容認」及び「放置」の意味するところが必ずしも明らかではないが、御指摘の発言については、政治家個人としての見解を述べたものであり、政府としてお答えすることは差し控えたい。